

岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジン〈2025 年 8 月号〉

☆岸和田サテライトからのお知らせ☆

いつもメールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。

今月も、地域に根ざした魅力的なイベントやお知らせをお届けします！

◎岸和田サテライト／サテライト友の会 夏季講演会（申し込み不要）

岸和田サテライトでは、友の会とともに夏季講演会を開催します。申込不要、どなたでもご参加いただけます。

<https://qr.paps.jp/9j155>

日時：

2025 年 8 月 23 日（土）14:00～16:30

講演：『農村の買い物ピンチ！—小さな集落と人をつなぐ新しいしくみ』

大坪 史人 氏

（桃山学院大学 ビジネスデザイン学部 准教授／岸和田サテライト元地域連携コーディネーター）

同時開催：

令和 7 年度 後期開講科目 説明会

10 月より開講する学部開放授業についてご案内します。

▼開講予定科目

- ・ 【学部開放授業】地域防災入門、SDGs・豊かさ、まち育てを楽しむ

会場：南海浪切ホール 4F 研修室 1（定員 45 名）

👶 ＊乳幼児連れの方も歓迎です。お子様が泣いたり騒いだりしても、どうぞ温かく見守っていただけますようお願いいたします。

◎第 10 回 ワダイノ LIVE 開催予告！

タイトル：地元を元気にする経済学 ～ローカルファーストという考え方～

開催方法：

- ・ 【対面参加】南海浪切ホール 1F 多目的ホール
- ・ 【オンライン参加】Zoom ウェビナー

講演者：

和歌山大学 経済学部 教授

(副学長・南大阪地域連携室 室長)

足立 基浩(あだち もとひろ)氏

日時:

2025年9月17日(水) 19:00~20:30

講師からのメッセージ:

この講演会では、「ローカルファースト型再生」という新しいまちづくりの手法についてお話しします。地域の再生とは、本来持っている魅力や力を取り戻すこと。ヨーロッパでは「地域をリハビリする」とも言われます。政府の統計サイト RESAS では「地域経済循環率」という指標があり、地元でお金がどれだけ回っているかを示します。100%以上を目指すことが、地域活性化の一つの目標とされています。最近では「地消地産」の考え方も注目され、鹿児島県や宮崎県などの先進的な取り組みも参考になります。今回は、こうした事例を交えながら、地域内経済循環の可能性を皆さまと共有したいと思います。

定員:

- ・ 対面参加: 80名(先着順)
- ・ オンライン参加: 100名

お申し込み方法:

- ・ 対面参加: お電話または下記フォームより事前予約
- ・ オンライン参加: 下記フォームよりお申し込みください

申込先:

☎ 072-433-0875 (受付: 火~土 10:00~17:00)

📧 登録フォーム: <https://forms.gle/f6aSFqHRMMZ31M859> もしくは、QRコード



講演会へのご参加を心よりお待ちしております。お早めにお申し込みください!

◎第11回 ワダイノ LIVE 開催予告!

タイトル: 「楽しむ力」が観光を変える、地域を変える

開催方法:

- ・ 【対面参加】南海浪切ホール 1F 多目的ホール
- ・ 【オンライン参加】Zoom ウェビナー

講演者:

和歌山大学 観光学部 教授

堀田 祐三子(ほりた ゆみこ)氏

日時:

2025年10月15日(水) 19:00~20:30

講師からのメッセージ:

観光は自由な実践を楽しむことです。

本講演では、「楽しむ」ということの意味を考えつつ、「楽しむ力」とはどのようなものか、なぜそれが求められているのか、大切なのかについてお話します。「楽しむ」ことが、観光や地域をどのように変えうるのかについて、一緒に考えていきましょう。

定員：

- ・ 対面参加：80 名（先着順）
- ・ オンライン参加：100 名

お申し込み方法：

- ・ 対面参加：お電話または下記フォームより事前予約
- ・ オンライン参加：下記フォームよりお申し込みください

申込先：

☎ 072-433-0875（受付：火～土 10:00～17:00）

📧 登録フォーム：<https://forms.gle/7yDaZqmZXENuQ9LY6> もしくは、QR コード
講演会へのご参加を心よりお待ちしております。お早めにお申し込みください！



◎岸和田サテライト令和 7 年度後期社会人受講生募集のお知らせ

和歌山大学岸和田サテライトでは、R7(2025)年度後期受講生募集をします。

今回の開講科目は学部開放授業 3 科目・大学院科目が 2 科目です。

募集用冊子：<https://qr.paps.jp/y3Uyl>

【1】学部開放授業

（1）地域防災入門 （全 3 回） 25 名程度 10 月 4 日（土）開講

<https://qr.paps.jp/VR3Am>

講師

和歌山大学教育学部 此松 昌彦教授

和歌山大学システム工学部 田内 裕人准教授

和歌山信愛大学教育学部 宮定 章准教授

概要

地震や津波、台風など、大阪で想定される災害について基礎から学び、いざというときに自分や身近な人を守るための知識とスキルを身につける授業です。過去の災害事例から地域のリスクを知り、防災活動や避難計画の重要性を学びます。さらに、フィールドワークでは、学んだ知識を応用して、実際に体験する機会も設けています。また、災害後の住まいや地域の再建についても考え、日ごろの備えや命を守る行動を実践的に身につけます。防災士を目指す方や、防災に関心のある方にもおすすめの内容です。

* 堺市総合防災センターへのフィールドワークがあります。（交通費と数百円程度の保険料をご負担いただきます。）

（2）SDGs・豊かさ （全 3 回） 25 名程度 10 月 25 日（土）開講

講師

和歌山大学教職大学院 岡崎 裕教授

和歌山大学経済学部 上野 美咲准教授

和歌山大学経済学部 伊藤 政也准教授

概要

SDGs（持続可能な開発目標）は、環境問題や貧困・格差など、地球規模の課題に取り組む、持続可能で誰もが豊かに暮らせる社会の実現を目指す国際目標です。2025年度は「豊かさ」に注目し、経済の視点からSDGsについて考えます。和歌山大学の専門的な知見を活かし、各回の講師が最新の話題をわかりやすく紹介します。受講生は、身近な課題とSDGsとの関わりを実感しながら、自分なりの解決策やアクションについて考えるきっかけを得られます。SDGsに関心のある方や、学びを通じて社会に貢献したい方におすすめの講座です。

（３）まち育てを楽しむ 岸和田から地域活性化を考える（全６回） 25名程度 12月6日（土）開講

<https://qr.paps.jp/sdjeo>

講師

和歌山大学アントレプレナーシップデザインセンター 和田 真治教授

和歌山大学経済学部 足立 基浩教授

和歌山大学経済学部 岸上 光克教授

和歌山大学システム工学部 佐久間 康富教授

和歌山大学観光学部 松田 敏幸特任教授

概要

地域の魅力を見つけ、活かし、まちを元気にするために、どんな工夫や行動ができるのか。この講座では、全国各地の事例を参考にしながら、地域の特性を踏まえた「まち育て」の方法を学びます。駅前の再生や空き家活用、観光資源のPR、特産品開発、商店街の活性化など、毎回異なるテーマに沿って実践的に考え、最終回にはアクションプランを作成します。地域に関わりたい、まちづくりに一歩踏み出したいという方におすすめの内容です。産学官民の連携や市民参加のヒントも得られる、参加型の講座です。

*南海なんば駅周辺へのフィールドワークがあります。（交通費と数百円程度の保険料をご負担いただきます。）

学部開放科目聴講にかかる費用 聴講料：11,000円

学部開放授業の申請期間

8月20日（水）10：00から9月10日（水）17：00まで（オンラインフォームによるご登録）

※一部の授業は南海浪切ホールだけでなく、フィールドワーク（地域防災入門・まち育てを楽しむ）先や岸和田市立自然資料館（地域防災入門）で実施する場合があります。

【２】大学院授業

（１）憲法（全４回） 若干名 10月18日（土）開講

講師

和歌山大学経済学部 森口 佳樹教授

概要

日本国憲法に関する近時の最高裁判決は、違憲判断の増加や判断手法の多様化など、重要な変化を見せています。本講義では、特に人権規定に関する判例を中心に、これまでの判断基準や傾向を概観しつつ、近年の判例が示す新たな展開を学説の動向とともに検討します。国家公務員の政治的行為、平等権と家族法、政教分離などをテーマに、判例の背景や論点を深く掘り下げ、現代憲法の課題を多角的に考察します。法学的分析力を高めるとともに、それらを平易に説明できる力を養うことを目指します。

(2) 企業組織法 (全6回) 若干名 10月9日(木) 18:30～開講

講師

和歌山大学経済学部 清弘 正子准教授

概要

本講座では、企業法務の基礎である会社法の重要論点について、判例・学説の理解をふまえた報告と討論を通じて、実践的な法的思考力を養います。会社の権利能力や株主総会の運営、取締役会の機能、株主代表訴訟など、実務との接点も多いテーマを厳選。報告者による発表と参加者全体による議論を通じて、理論と実務の橋渡しを図ります。企業法務や司法試験、研究者を志す方にも有益な内容です。実定法の理解と論理的表現力を高めたい方の参加を歓迎します。

大学院科目の受講には、以下のいずれかの条件を満たす必要があります

1. 大学を卒業した者
2. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

大学院受講を希望する場合、出願の1か月前までに、必ず、和歌山大学 学務課 学部等支援室 経済学部係（073-457-7805）まで、電話連絡してください。

大学院科目の受講にかかる費用

- ・検定料：5,000円
- ・入学料：10,000円 入学手続きの際に納入していただきます。
- ・授業料：14,400円（1単位あたり）

大学院科目の出願期間 8月19日(火)から8月25日(月) 必着

令和7年度後期社会人受講生募集ホームページ

- ・URL：<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/news/2025071000078/>
- ・QRコード



◎和歌山大学基金へのご協力をお願い

和歌山大学では、教育・研究の充実と地域社会へのさらなる貢献を目指し、活動を続けております。

皆さまの温かいご支援をいただけますと幸いです。ご寄付をご検討くださる場合は、「寄付のお願い」のリーフレットを郵送いたしますので、下記までご連絡ください。

寄付目的で「特定目的支援」を選択のうえ、「岸和田サテライト」をご指定いただきますと、寄付金は当サテライトの活動拡充に直接役立てさせていただきます。

寄付に関するお問い合わせ先：

✉ kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp

☆☆配信停止をご希望の方へ☆☆

このメールがご不要な場合は、「不要」とご記入の上ご返信ください。

和歌山大学岸和田サテライト

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町 1-1 南海浪切ホール 2F

電話&FAX：072-433-0875

メール：kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp

HP：<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/>

Facebook：https://www.facebook.com/kishiwadasatellite/?locale=ja_JP
